

2017年3月期決算

新 中 期 経 営 計 画

「SNK Value Innovation 2020」

説明会

2017年5月10日

空気・信頼そして未来、  
見えないものを大切にします。

# 目次

## I 2017年3月期 決算

1. 連結決算の概要
2. 中期経営計画活動成果

## II 新中期経営計画(2017~2019年度)

1. 経営課題
2. 経営数値目標

## III 投資ならびに配当方針

## 1. 連結決算の概要(1)

## 受注高、繰越高

(百万円)

科目	2016年 3月期	2017年 3月期	(前年比額)	(前年比率)
受注高	106,139	111,435	(+5,296)	(+5.0%)
繰越高	73,061	84,486	(+11,425)	(+15.6%)

## 1. 連結決算の概要(2)

## || 完工高、利益

(百万円)

科目	2016年 3月期	2017年 3月期	(前年比額)	(前年比率)
完工高	97,329	101,202	(+3,872)	(+4.0%)
完工総利益	9,860	10,899	(+1,038)	(+10.5%)
完工総利益率	10.1%	10.8%	—	(+0.7%)
営業利益	3,405	3,897	(+491)	(+14.4%)
経常利益	3,702	4,217	(+514)	(+13.9%)
当期純利益	2,355	2,934	(+578)	(+24.6%)

## 1. 連結決算の概要(3)

### 貸借対照表

(百万円)

資産の部	2016年 3月末	2017年 3月末	増減
現金預金	8,210	7,826	△384
受取手形・ 完工未収入金等	53,777	48,864	△4,913
有価証券	404	501	96
未成工事支出金等	777	1,147	369
繰延税金資産	1,385	1,475	90
その他	822	980	158
貸倒引当金	△267	△239	28
流動資産計	65,111	60,556	△4,554
建物・構築物等	2,485	2,585	100
土地	584	920	336
無形固定資産	275	444	169
投資有価証券	20,160	20,121	△38
その他	3,137	3,386	249
貸倒引当金	△131	△95	36
固定資産計	26,510	27,363	853
資産合計	91,622	87,920	△3,701

負債・純資産の部	2016年 3月末	2017年 3月末	増減
支払手形・工事未払金	33,809	28,299	△5,510
短期借入金	9,760	7,834	△1,925
未成工事受入金	1,433	1,099	△333
工事損失引当金	959	1,036	76
その他	4,264	5,343	1,079
流動負債計	50,227	43,613	△6,614
長期借入金	400	777	377
繰延税金負債	2,723	2,709	△14
その他	875	1,050	175
固定負債計	3,998	4,536	538
負債合計	54,226	48,150	△6,075
株主資本	30,158	32,478	2,320
その他有価証券 評価差額金	6,708	6,959	251
為替換算調整勘定等	529	332	△196
純資産合計	37,396	39,770	2,374
負債・純資産合計	91,622	87,920	△3,701

1. 連結決算の概要(4)

受注実績

(百万円)

分野別受注実績		2015年度	2016年度	(前年比)
個別	国内一般	・新築	43,410	47,888 (+10.3%)
		・リニューアル	42,403	41,966 (△1.0%)
	原子力	9,388	9,531 (+1.5%)	
連結	国内	2,430	7,179 (+195.4%)	
	海外	8,506	4,869 (△42.8%)	
連結受注高(合計)		106,139	111,435 (+5.0%)	

## 1. 連結決算の概要(5)

## 完工実績

(百万円)

分野別完工実績			2015年度	2016年度	(前年比)
個別	国内一般	・新築	42,014	33,220	(△20.9%)
		・リニューアル	39,378	45,019	(+14.3%)
	原子力		8,691	9,118	(+4.9%)
連結	国内		2,507	5,110	(+103.8%)
	海外		4,738	8,732	(+84.3%)
連結完工高(合計)			97,329	101,202	(+4.0%)

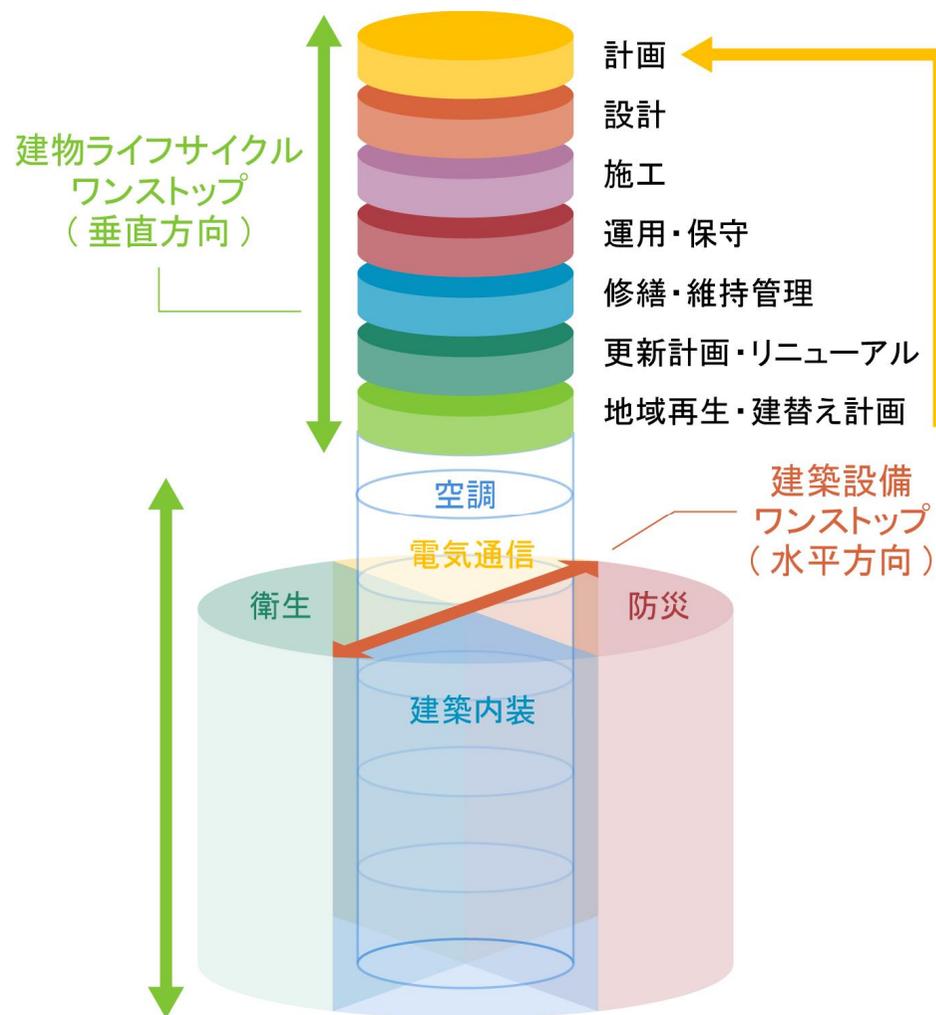
## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 顧客信頼度の究極真価

▶ ワンストップソリューションの体制推進

▶ 日宝工業(株)のグループ化により、  
水平方向ワンストップが拡充

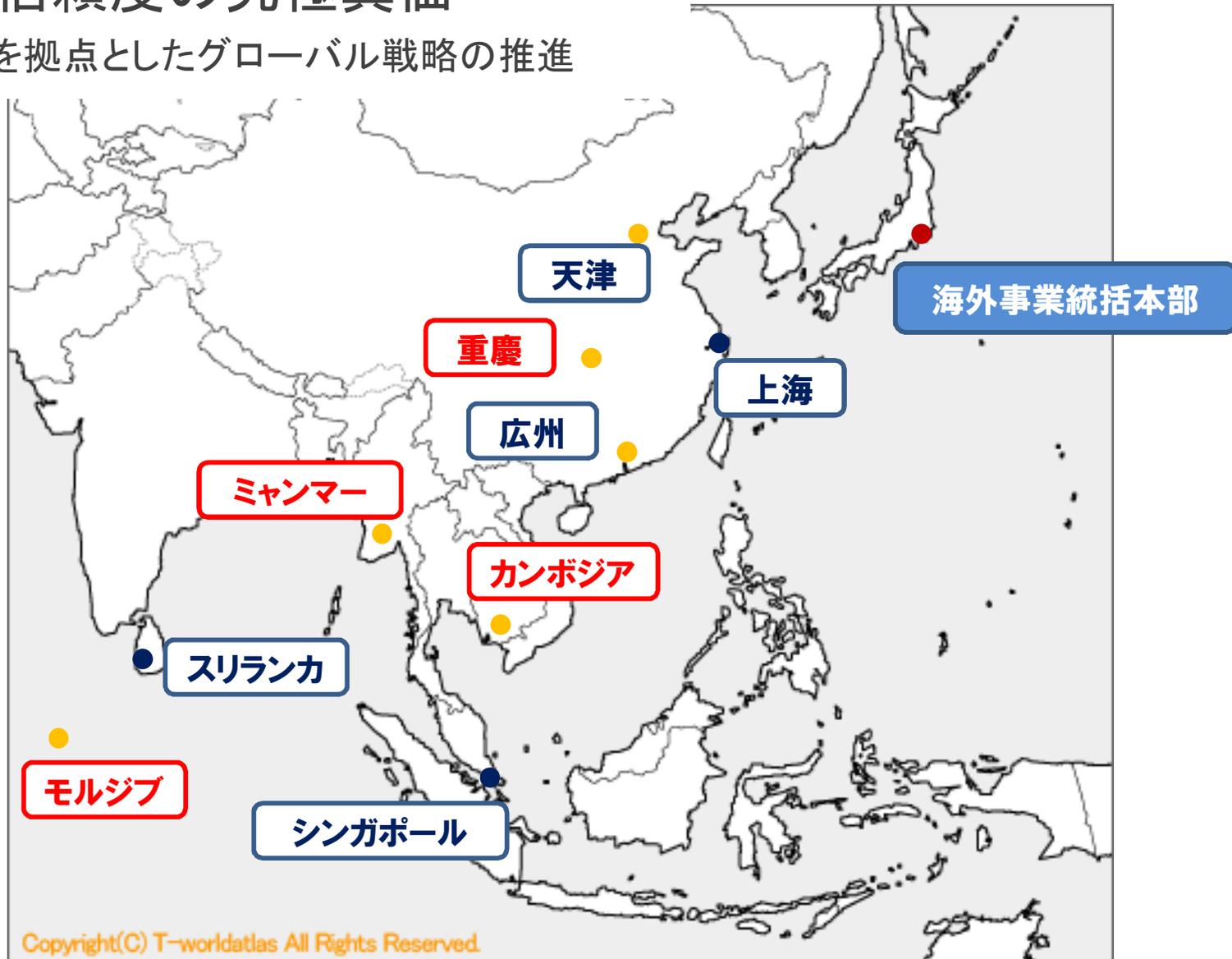
▶ ジャパンパイル(株)との業務提携  
による地熱トルネード工法の開発



## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 顧客信頼度の究極真価

- ▶ アジアを拠点としたグローバル戦略の推進



## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 技術の継承と先進技術の訴求展開

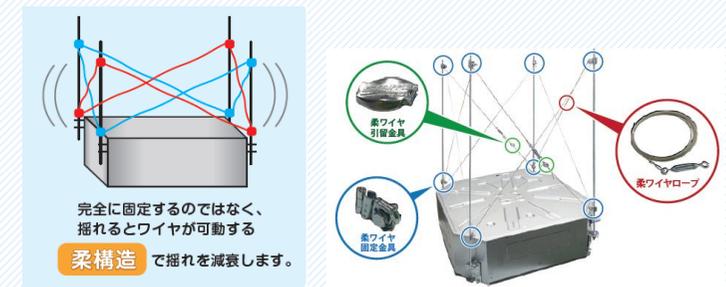
#### ▶ 培った技術の継承と高度化推進

## 柔ワイヤ工法

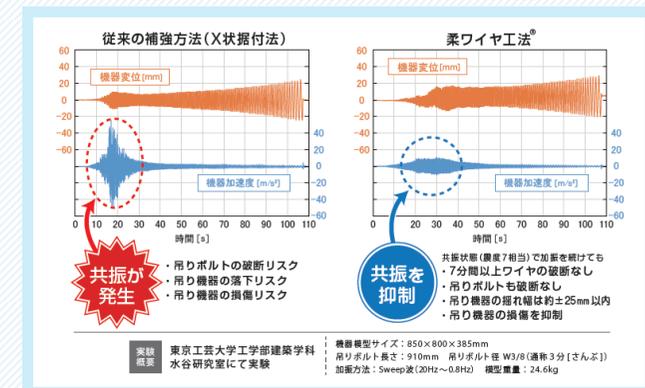
### ■ 従来：吊りボルトの破断で機器が落下、天井の崩落



### ■ 可動するワイヤで揺れを減衰



### ■ 共振現象を抑制・破断を防止



### ■ 施工時間が大幅に短縮(従来の1/3に)

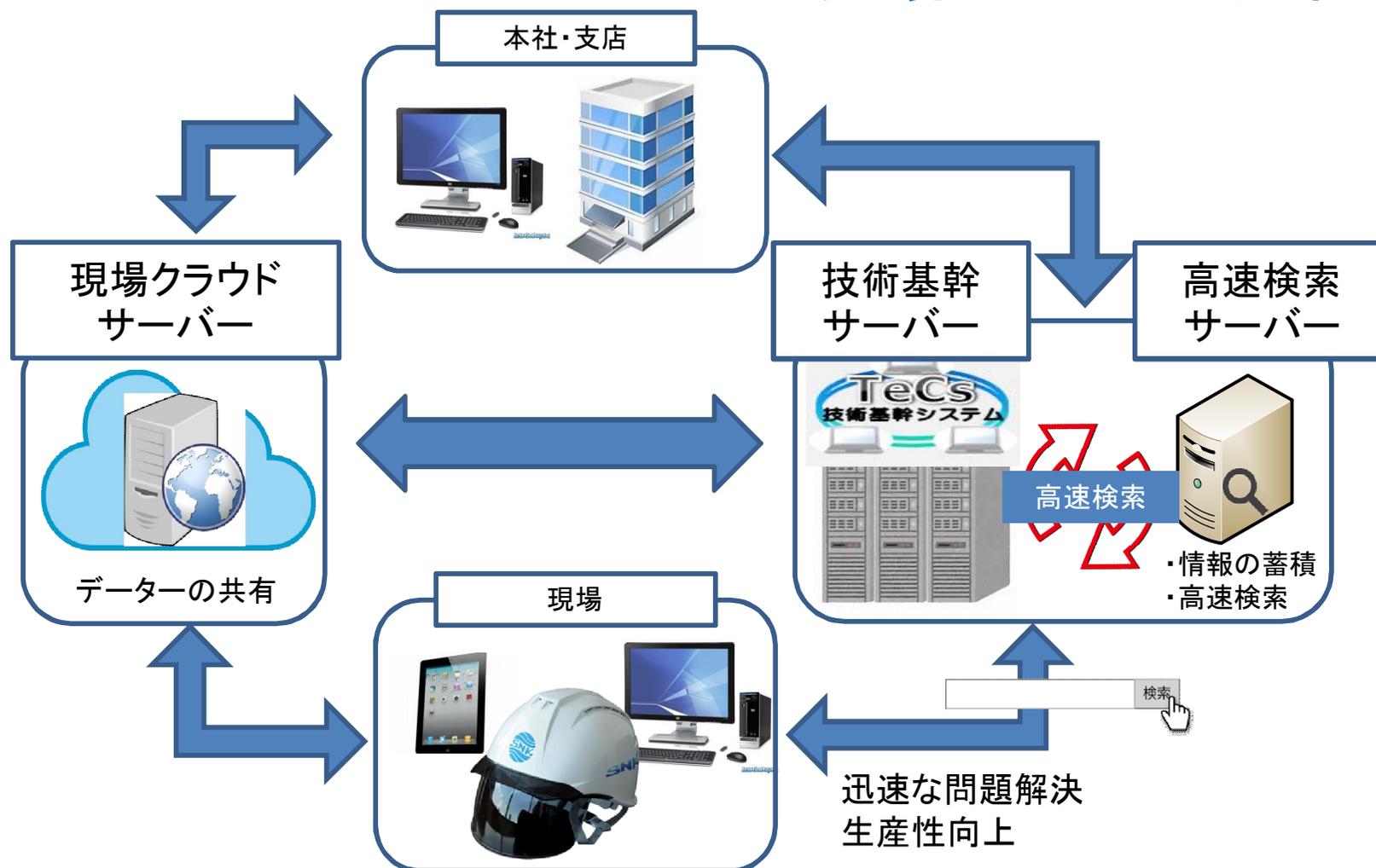


## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 技術の継承と先進技術の訴求展開

- ▶ 培った技術の継承と高度化推進

### 現場ICTの運用開始



## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 技術の継承と先進技術の訴求展開

- ▶ 顧客ニーズ、事業ニーズに基づく技術開発の強化

## 微粒子可視化



「パラレルアイType-F」



「パラレルアイType-D」



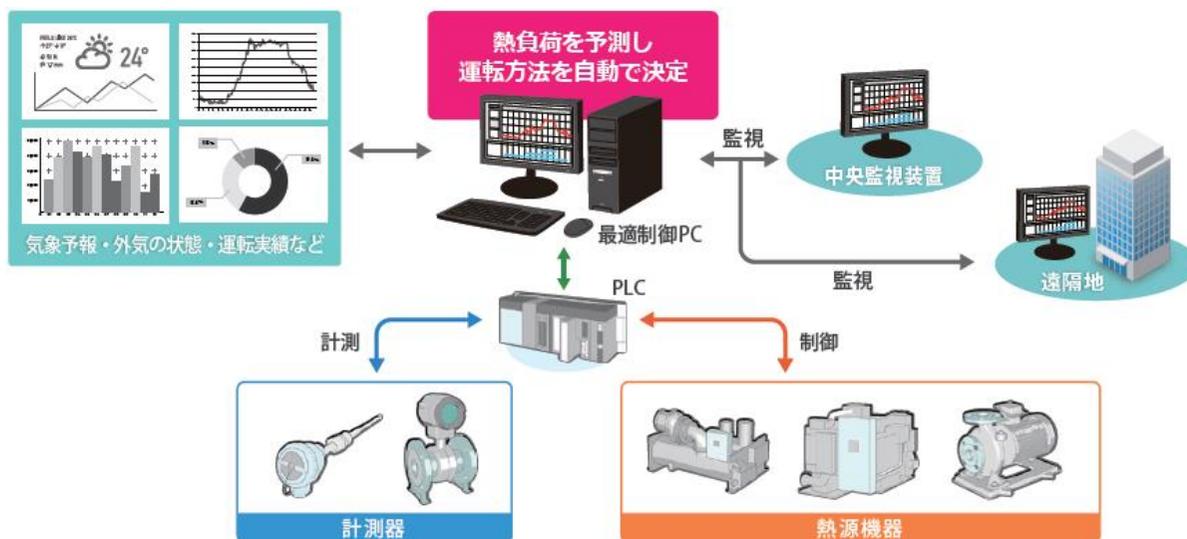
「Dライト」

## 2. 究極真価プランの成果

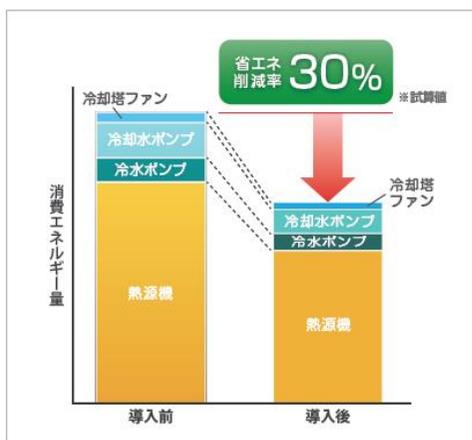
### ▶ 技術の継承と先進技術の訴求展開

▶ 顧客ニーズ、事業ニーズに基づく技術開発の強化

## エナジークエスト



- 省エネモード
- 省電力モード
- 省CO<sub>2</sub>モード
- ガス利用量平準化モード
- 廃熱優先利用モード

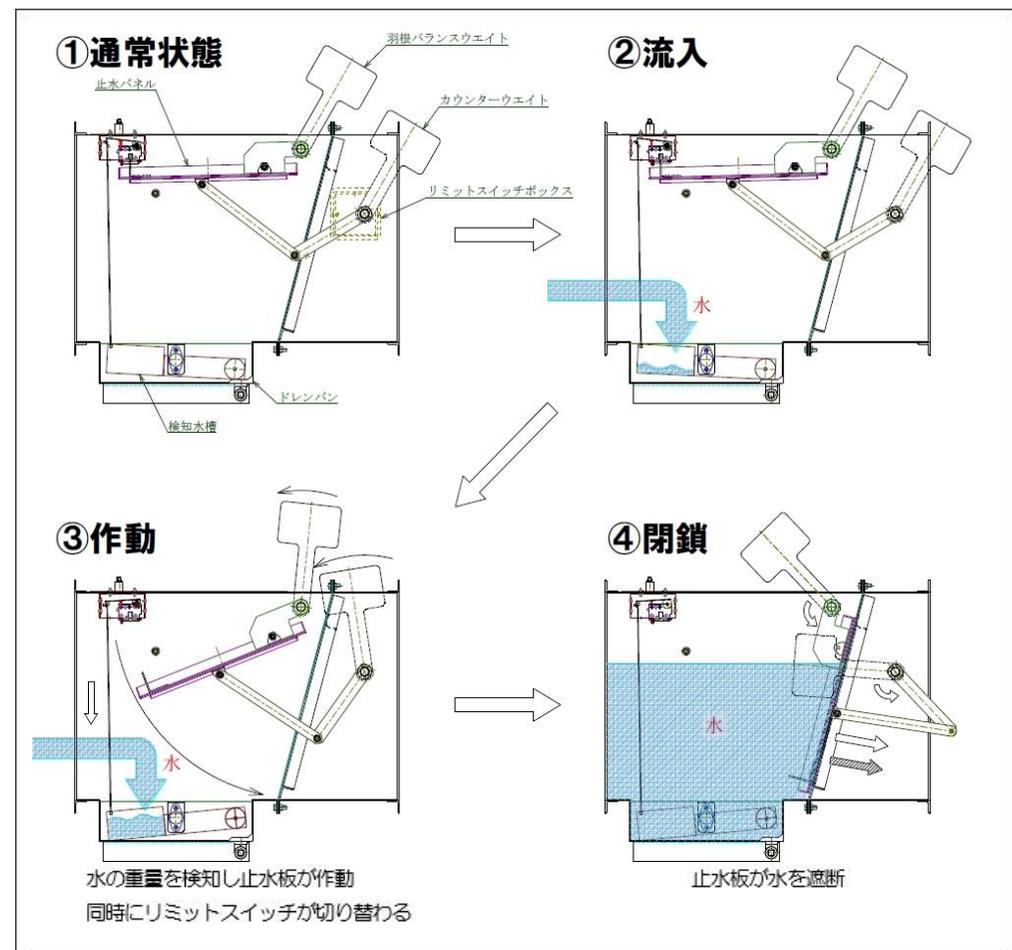


## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 技術の継承と先進技術の訴求展開

- ▶ 顧客ニーズ、事業ニーズに基づく技術開発の強化

ミズダンパ  
水断羽



## 2. 究極真価プランの成果

### ▶ 技術の継承と先進技術の訴求展開

- ▶ 顧客ニーズ、事業ニーズに基づく技術開発の強化

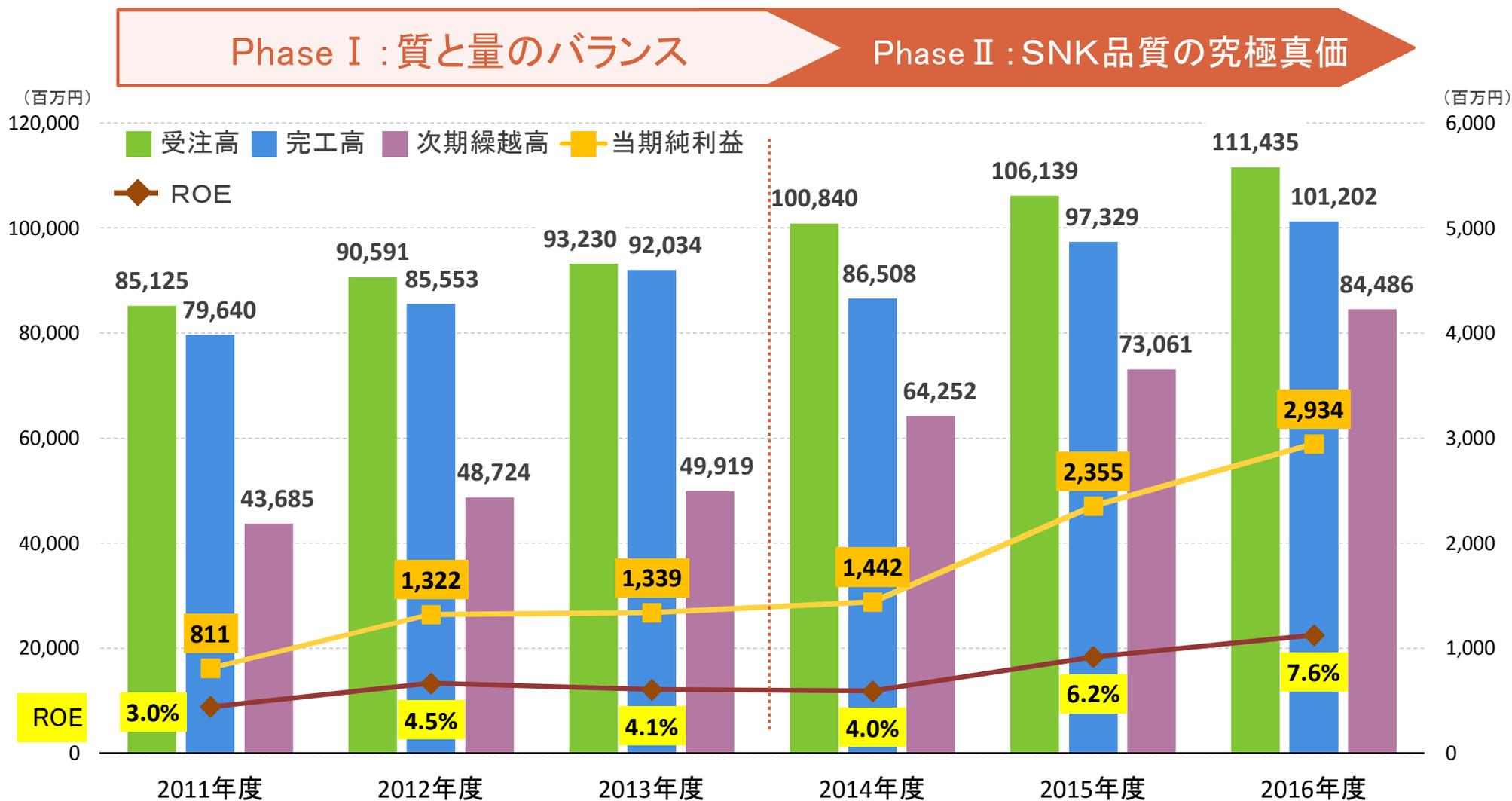
SNK e-Labo

### ・ショールーム:「SNK e-Labo」の積極的展開



## 2. 究極真価プランの成果

### 2011年度からの中期経営計画の業績



# 目次

## I 2017年3月期 決算

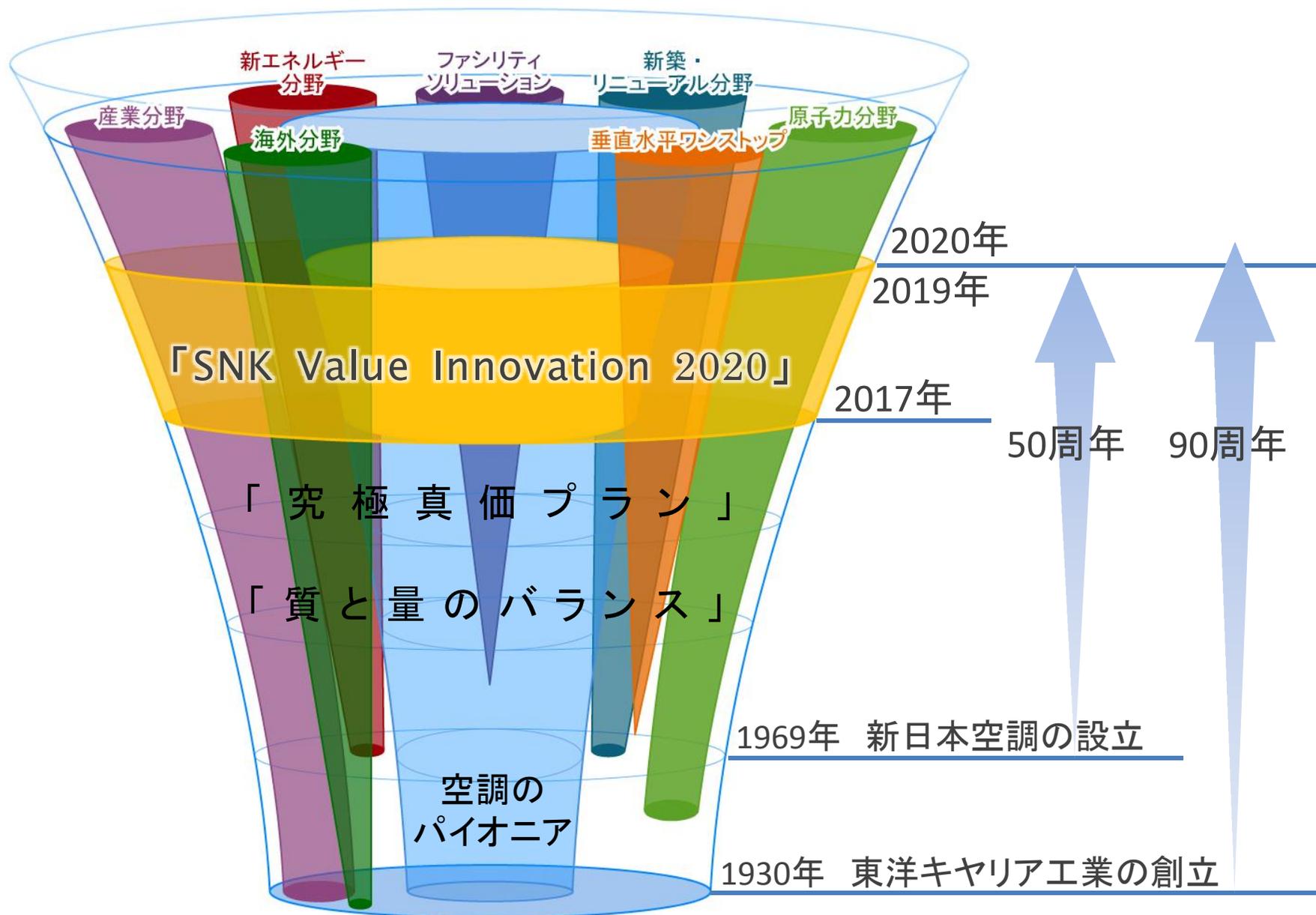
1. 連結決算の概要
2. 中期経営計画活動成果

## II 新中期経営計画(2017~2019年度)

1. 経営課題
2. 経営数値目標

## III 投資ならびに配当方針

# 「SNK Value Innovation 2020」の目指す姿



## 1. 経営課題

# 【SNK Value Innovation 2020】

### 基本方針

地球環境の保全と持続可能な地球社会の実現に貢献する  
環境ソリューションカンパニーとして、顧客や社会の要請に応え、  
2020年代への持続的成長と新たな企業価値の創造を目指す

### 成長戦略

顧客ロイヤルティの向上に向けた  
成長戦略の展開と推進

安全・品質確保と  
生産性向上に向けた  
設計施工技術と情報技術の融合

### 基盤戦略

透明性の高い経営基盤の構築と  
社会ニーズに沿った経営資源活用の健全化

## 1. 経営課題とキーワード

### (1)顧客ロイヤルティの向上に向けた成長戦略の展開と推進

- 顧客ロイヤルティの実現に向け、「ワンストップソリューション」の概念を多面的に捉え、顧客信頼度の向上と事業基盤の拡大に資する事業展開を推進する。

- ▶ 垂直ワンストップソリューションの展開と  
水平ワンストップソリューションの拡充
  - ▶ グループ企業との協働による垂直方向ワンストップ強化
  - ▶ 施工／保守分業化の推進
  - ▶ 保全業務に資する情報技術開発
  - ▶ 水平方向ワンストップの進化・拡充

## 1. 経営課題とキーワード

### (1)顧客ロイヤルティの向上に向けた成長戦略の展開と推進

- 顧客ロイヤルティの実現に向け、「ワンストップソリューション」の概念を多面的に捉え、顧客信頼度の向上と事業基盤の拡大に資する事業展開を推進する。

#### ▶ エネルギープラント分野における事業拡大

- 再生可能を活用したソリューション提案の推進
- ZEB化技術の取り組み進化 ⇒ 実現可能なソリューション
- 原子力分野における新規制基準対応、安定化対応の取組強化

## 1. 経営課題とキーワード

### (1)顧客ロイヤルティの向上に向けた成長戦略の展開と推進

- 顧客ロイヤルティの実現に向け、「ワンストップソリューション」の概念を多面的に捉え、顧客信頼度の向上と事業基盤の拡大に資する事業展開を推進する。

- ▶ 海外事業統括本部による現法体制の流動化を高めた展開
- ▶ 国内外ワンストップソリューションのシームレスな展開
  - 最適な設計、最適な機材調達国の選定等の連携
  - グローバル顧客に対する国内外ワンストップソリューションの推進(日本⇔アジア)

## 1. 経営課題とキーワード

### || (1)顧客ロイヤルティの向上に向けた成長戦略の展開と推進

- 顧客ロイヤルティの実現に向け、「ワンストップソリューション」の概念を多面的に捉え、顧客信頼度の向上と事業基盤の拡大に資する事業展開を推進する。

#### ▶ 成長分野での設備投資・事業展開に向けた積極投資と体制強化

- iPSに代表される再生医療等、先端医薬、バイオ分野等  
戦略事業領域の拡大に向けた積極投資と体制強化

## 1. 経営課題とキーワード

### (2)安全・品質確保と生産性向上に向けた設計施工技術と情報技術の融合

- 「SNK技術力」の更なる進化に向けて「安全と品質」を担保する
- 工事業務管理の省力化と効率化を実現させる。

#### ▶ 安全・品質トラブル“ゼロ”を目指した管理の推進

- 工事業務管理の効率化と省力化に向けた  
情報通信デバイスの活用
- 品質トラブルの事例解析による  
基本に立ち返った安全・品質管理の見直しと強化

## 1. 経営課題とキーワード

### || (2)安全・品質確保と生産性向上に向けた設計施工技術と情報技術の融合

- 「SNK技術力」の更なる進化に向けて「安全と品質」を担保する
- 工事業務管理の省力化と効率化を実現させる。

#### ▶ 施工生産性向上を目指した省力化技術の開発

➤ 施工省力化と機能向上を両立する技術の開発

➤ 施工現場でのシーズの抽出

大学・研究機関との連携による技術開発の推進

## 1. 経営課題とキーワード

### (2)安全・品質確保と生産性向上に向けた設計施工技術と情報技術の融合

- 高度な「安全と品質」を担保する
- 工事業務管理の省力化と効率化を実現させる。

- ▶ 当社保有技術(可視化、エナジークエスト等)の進化と更なる展開
  - 顧客ニーズに基づく技術開発
  - 微粒子可視化技術の深化を目指した商品開発と  
ラインアップ充実
  - スマートエネルギー分野での「エナジークエスト」  
の機能強化

## 1. 経営課題とキーワード

### (2)安全・品質確保と生産性向上に向けた設計施工技術と情報技術の融合

- 高度な「安全と品質」を担保する
- 工事業務管理の省力化と効率化を実現させる。

#### ▶ 省エネルギー対応や成長分野での事業深耕に資する技術開発の推進

- ZEB化等、省エネルギーに向けた設計施工保守情報のBIM、3D-CAD等のデジタル化推進
- 感染症・汚染対策、医療バイオ分野等、成長分野での事業深耕に資する技術開発の推進

## 1. 経営課題とキーワード

### (3)透明性の高い経営基盤の構築と社会ニーズに沿った経営資源活用の健全化

- 財務体質の強化やコンプライアンス体制の継続的活動の徹底
- 働き方改革と企業の持続的成長の両立に向けた労働生産性向上
- ワーク・ライフ・バランスに根差した社員総意の人材活用

#### ▶ コーポレート・ガバナンス体制の継続強化

➤ 建設業法等、当社事業関連法規の遵守

➤ コーポレート・ガバナンス・コードに準拠した  
経営体制の推進

## 1. 経営課題とキーワード

### (3)透明性の高い経営基盤の構築と社会ニーズに沿った経営資源活用の健全化

- 財務体質の強化やコンプライアンス体制の継続的活動の徹底
- 働き方改革と企業の持続的成長の両立に向けた労働生産性向上
- ワーク・ライフ・バランスに根差した社員総意の人材活用

▶ 当社グループ全体での企業統治体制の確立

▶ CSR活動の強化推進

➤グループ内での経営方針の水平展開、  
財務・人事・法務等、連結企業統治体制の確立

➤CSR活動の強化推進

## 1. 経営課題とキーワード

### (3)透明性の高い経営基盤の構築と社会ニーズに沿った経営資源活用の健全化

- 財務体質の強化やコンプライアンス体制の継続的活動の徹底
- 働き方改革と企業の持続的成長の両立に向けた労働生産性向上
- ワーク・ライフ・バランスに根差した社員総意の人材活用

#### ▶ 働き方改革に根差した労働生産性の向上

- 対応タスクフォースの立ち上げ
- メリハリのあるワーク・ライフ・バランスを実現するマネジメント
- 「働き方改革実行計画」に沿った制度設計と運用
- 現場業務生産性向上に資するサポートの構築

## 1. 経営課題とキーワード

### (3)透明性の高い経営基盤の構築と社会ニーズに沿った経営資源活用の健全化

- 財務体質の強化やコンプライアンス体制の継続的活動の徹底
- 働き方改革と企業の持続的成長の両立に向けた労働生産性向上
- ワーク・ライフ・バランスに根差した社員総意の人材活用

#### ▶ 働き方改革に根差した労働生産性の向上

- 国籍・性別・知識経験の異なる人材ダイバーシティの推進
- 多様な働き方を可能とするワーク・ライフ・マネジメントの実行

## 2. 経営数値目標

### 受注高

(百万円)

分野別受注高		2016年度 実績	2017年度 予想	2018年度 目標	2019年度 目標	
個別	国内一般	●新築	47,888	41,000	42,000	44,000
		●リニューアル	41,966	46,000	47,000	49,000
	原子力	9,531	9,000	9,000	9,000	
連結	国内	7,179	7,000	7,500	8,000	
	海外	4,869	9,000	9,500	10,000	
連結受注高(合計)		111,435	112,000	115,000	120,000	

## 2. 経営数値目標

### 完工高

(百万円)

分野別完工高		2016年度 実績	2017年度 予想	2018年度 目標	2019年度 目標	
個別	国内一般	●新築	33,220	42,500	44,000	44,000
		●リニューアル	45,019	41,500	46,500	49,000
	原子力	9,118	9,000	9,000	9,000	
連結	国内	5,110	9,000	7,000	8,000	
	海外	8,732	8,000	8,500	10,000	
連結完工高(合計)		101,202	110,000	115,000	120,000	

## 2. 経営数値目標

### 損益

(百万円)

損益	2016年度 実績	2017年度 予想	2018年度 目標	2019年度 目標
完工高	101,202	110,000	115,000	120,000
完工総利益	10,899 10.8%	11,500 10.5%	11,900 10.3%	12,300 10.3%
販管費及び 一般管理費	7,002 6.9%	7,300 6.6%	7,500 6.5%	7,700 6.4%
営業利益	3,897 3.9%	4,200 3.8%	4,400 3.8%	4,600 3.8%
経常利益	4,217 4.2%	4,400 4.0%	4,600 4.0%	4,800 4.0%
当期純利益	2,934 2.9%	3,000 2.7%	3,200 2.8%	3,400 2.8%

# 目次

## I 2017年3月期 決算

1. 連結決算の概要
2. 究極真価プランの成果

## II 新中期経営計画(2017~2019年度)

1. 経営課題
2. 経営数値目標

## III 投資ならびに配当方針

## 1. 投資方針

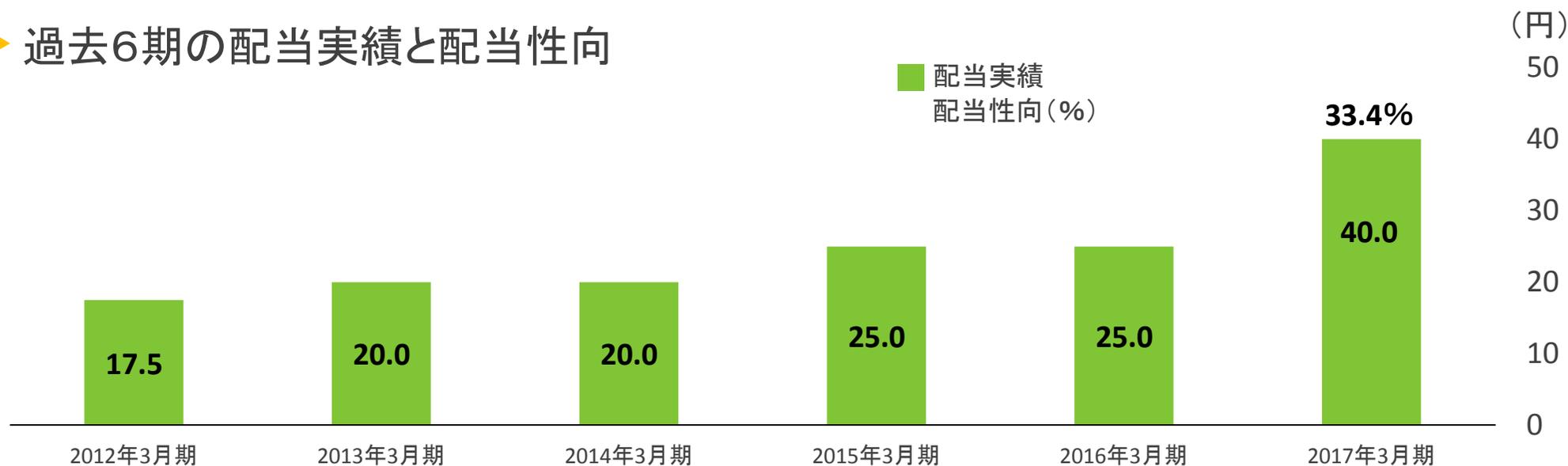
- 中期経営計画の課題達成に向け、3年間で150～200億円を投資

投資項目	予定金額
M&A	150～200億円
技術開発	
IT基盤強化	
働き方改革・人材ダイバーシティ	

## 2. 配当方針

- 配当の基本方針については、当社グループの中長期的な成長へ向けた事業展開、経営基盤の強化等を図りながら、連結配当性向30%以上を目標として、安定的な配当を実施していくことを基本方針とする。
- 自社株取得は、資本効率の向上と機動的な財務政策の実現を目的とし弾力的に実施する。

### ▶ 過去6期の配当実績と配当性向



本当に大事なもののほど、目には見えないのかもしれない。



空気・信頼そして未来、見えないものを大切にします。



**新日本空調株式会社**

# 決算に関するご質問

弊社ホームページ【<http://www.snk.co.jp>】

SEARCH

新日本空調

GO

## ①「お問合せ」をクリック

The screenshot shows the SNK homepage. At the top right, the navigation menu includes 'お問い合わせ' (Contact Us), which is highlighted with a red box. Below the header, there are several sections: '私たちが関わりました! あの話の施設' (Facilities we are involved in!), 'What's New' (recent news), '事業ナビゲーション' (Business Navigation), and 'Event & News'.

## ②「IRに関するお問合せ」からメール送信願います。

The screenshot shows the 'お問い合わせ' (Contact Us) page. The page title is 'お問い合わせ'. Below the title, there is a message: '当社へのご意見・ご質問はこちらからお願いたします。お問合せになりたい項目を以下よりお選びいただき、各問合せフォームをご利用ください。' (We welcome your comments and questions here. Please select the item you want to contact us about from below and use the corresponding contact form.) Below this message, there is a list of contact categories: '技術に関するお問合せ' (Technical), 'リニューアルに関するお問合せ' (Renovation), 'CSR・環境保全に関するお問合せ' (CSR/Environment), 'ニュースリリースに関するお問合せ' (News Release), '採用に関するお問合せ' (Recruitment), 'IRに関するお問合せ' (IR), '当ウェブサイトのについて、その他お問合せ' (About this website, etc.), and '個人情報の取扱いに関するお問合せ' (Personal information handling). The 'IRに関するお問合せ' (IR) option is highlighted with a red box.

お問い合わせ先: 経営企画本部 企画部 広報課 星野昌亮  
電話: (03) 3639-2701 (代表)  
FAX: (03) 3639-2734